

Question 三井住友トラスト・グループは、何のために存在するのか？

三井住友トラスト・グループの存在意義(パーパス)

私たちが
理想とする姿

信託の力で、新たな価値を創造し、
お客さまや社会の豊かな未来を花開かせる

社会から
求められる姿

当グループは、創業以来変わらない「お客さま本位」という理念に基づき、お客さまから最も信頼されるベストパートナーを目指してきました。これからも社会課題の解決への積極的な貢献と、その貢献をととして私たち自身も持続的に成長するという想いを、この存在意義(パーパス)に込めました。



私たちの
「励み」「誇り」
「やりがい」



お客さまや社会への
価値創出

好循環の
実現

社会の成長とともに
当グループの企業価値も向上



一人一人の
豊かさ・幸せ
Well-beingの実現

信託の力

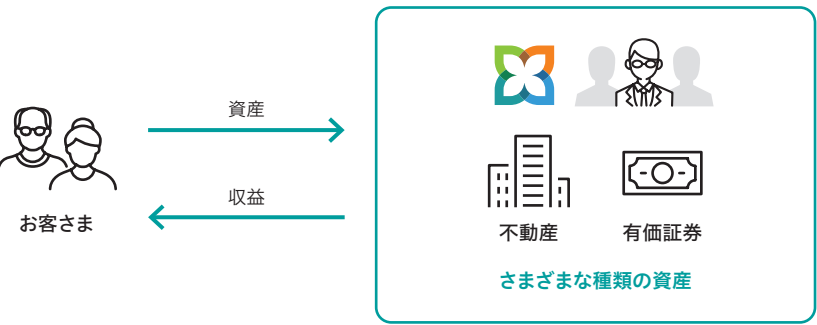
託された想いを実現する力＝多彩で柔軟な機能

「信託」は多彩な機能と柔軟性を兼ね備えた制度です。その多彩な機能を柔軟に発揮することで、お客さまや社会のさまざまな課題に対応していくことができます。



高い専門性を活かして資産を運用・管理する

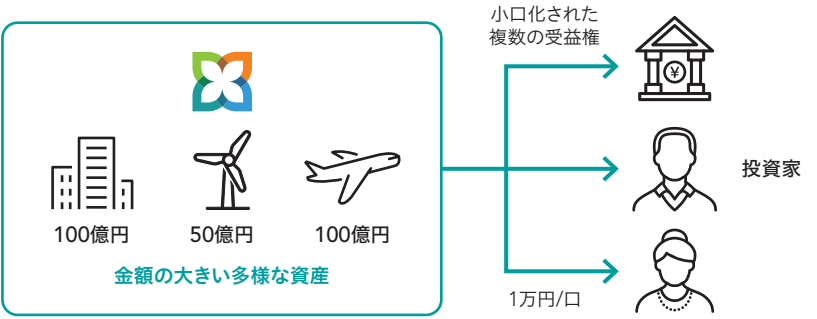
信託は、お客さまから託された大切な資産を、高い専門性を駆使して運用・管理し、お客さまに高い付加価値を提供します。



2 資産転換 機能

資産の性質や数を柔軟に変化させる

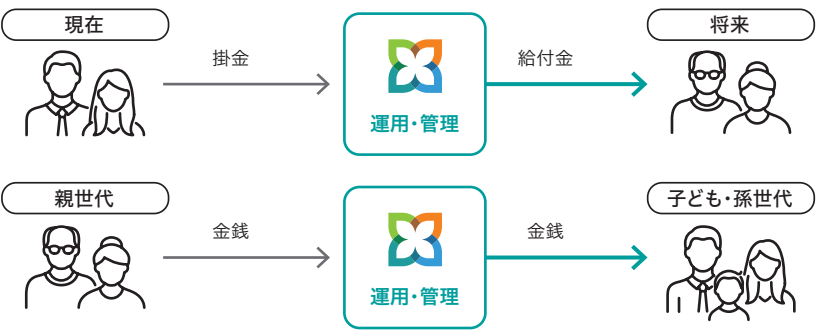
信託した資産が信託受益権に転換されることで、本来分割できない資産や金額の大きな財産でも小口に分けて流通させることが可能になり、円滑な資金・資産・資本の循環を促します。



3 時間転換 機能

時を超えて「想い」を未来へつなぐ

信託には、豊かな未来を実現するために、長期間にわたって資産をお預かりする機能があります。ときには世代も超えて、資産とその資産に込めた想いをつなぎます。



信託の力を最大限に発揮し、新たな付加価値を生み出す人材

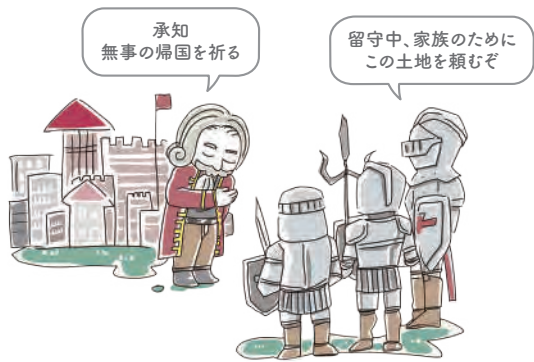
多様で柔軟な機能、お客さまや社会からの信任といった信託の力を形にするのは、最終的には「人」です。信託への熱意を共有し、託された想いを実現する多様な人材もまた、信託の力です。



➡ P.44、P.78 FEATURE STORY 01：人材

今も昔も変わらない、未来へ託す想い

信託の起源は、中世イギリスにおける十字軍遠征の頃に誕生したユースにさかのぼることができるといわれています。戦地に赴く兵士は、残される家族の将来についての想いを込めて、信頼できる人に自らの領地を譲渡して管理を任せました。大切にしてきたものを未来を信じて託したい、そのような想いから信託は生まれたのです。



新たな価値を創造

時代の要請から生まれた“信じて託せる会社”

「信託」という言葉は明治時代後半に使われ始めました。信託の意義を明確にし、その健全な発展を促すため、1922年に「信託法」と「信託業法」が公布され、この法律に基づき受託者精神に立脚した日本初の信託会社として当社は設立されました。

1924~



過去

信託によって創られてきた
新たな価値

1950~



「信託」の機能を活用した 幅広い社会課題解決

1952年取り扱い開始の「貸付信託」は、基幹産業へ長期安定資金を供給し、日本の高度経済成長を支えるとともに、安定した利回りを家計にもたらしました。1950年代後半以降、信託の仕組みを活用した新しい商品の開発が積極的に行われ、年金信託、財産形成信託、公益信託などの新商品を生み出してきました。

時代の変化に沿って 新たな価値を柔軟に創造

2000年代以降も、資産流動化法の改正による貸付債権、売掛債権、不動産などを流動化する資産流動化信託の活用や、2001年からの確定拠出年金信託、2002年からの確定給付企業年金信託の取り扱い開始など、時代の変化とともに新たに生じる社会課題の解決に貢献する商品を世に送り出しています。

~2021



社会課題がますます高度化・複雑化するなか、信託の力を持つ当グループが新たな社会的価値と経済的価値を創造するまたとない機会が到来したと考えています。私たちは、グループが持つ力を横断・融合させて、イノベーションを生み出し、社会課題の解決に貢献していきます。

2020s-

未来

新たな価値創造を通じて
取り組む社会課題



国民の資産形成

- 超高齢社会の進展
- 自助努力による老後への備え



法人

日本経済・企業の 持続的成長

- 気候変動リスクへの対応
- ガバナンス高度化
- 働き方の多様化



投資家

資本市場の好循環

- 貯蓄から投資へ
- 脱炭素に向けた資金の供給

お客さまや社会の 豊かな未来を花開かせる

当グループが創造した新たな価値は、
直接的なステークホルダーのみにとどまらず、
その先に広がるより多くの間接的なステークホルダーへ
さまざまな経路を通じてつながります。

当グループ
×
信託の力

当グループの
直接的な
ステークホルダー

当グループの
間接的なステークホルダー
**サステナブルな
社会の発展**

- | | |
|-------------|-----------------------------|
| 経済
(豊さか) | ・雇用と富の創出
・お客さまへの価値のご提供 |
| 社会
(人間) | ・超高齢社会における
Well-beingの向上 |
| 環境
(地球) | ・気候変動の緩和
・自然資本の維持 |

— 時間を超えて —
より多くのステークホルダー
そして次の時代の
Well-beingの実現へ

